

## 1 - 1 北海道とその周辺の最近の地震活動 (1995年11月～1996年4月) Recent Seismic Activity in and around Hokkaido(November,1995-April,1996)

北海道大学理学部  
Faculty of Science , Hokkaido University

1995年11月 - 1996年1月、2月 - 4月の各3ヶ月間の震央分布を第1図(震源の深さ  $h \leq 30\text{km}$ ), 第2図 ( $30 < h \leq 80\text{km}$ ), 第3図 ( $80 < h \leq 130\text{km}$ ), 第4図 ( $130 < h \leq 500\text{km}$ ) に示す。1996年2月 - 4月には200kmより深い地震が多発した(第4図)。浅発地震活動は活発であった。

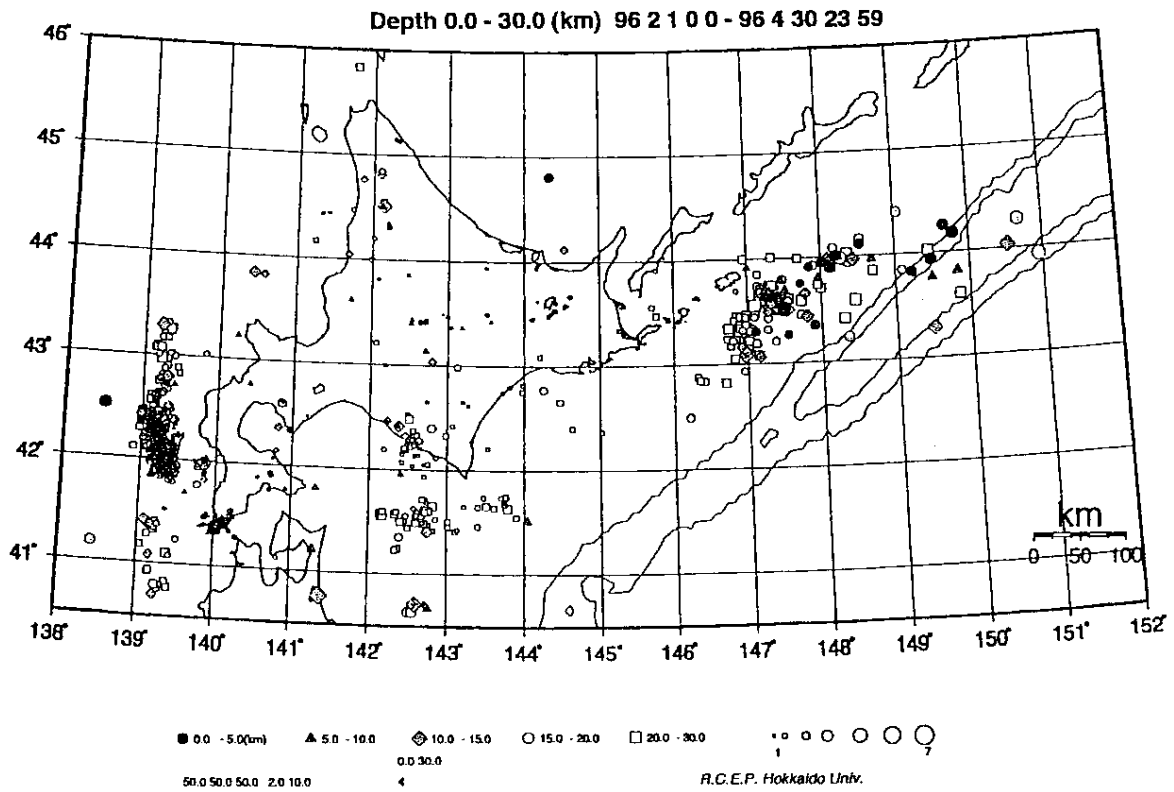
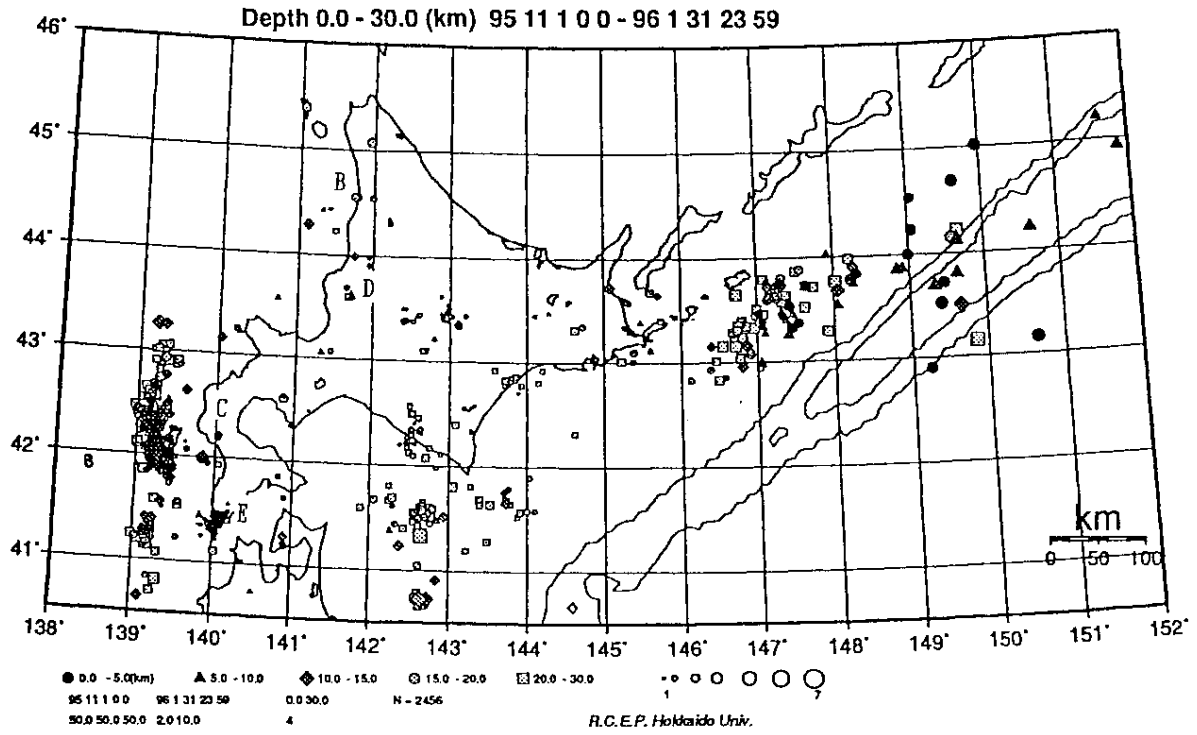
1995年11月25日からエトロフ島沖(第2図A)で顕著な地震活動があった。12月4日のM7.2の地震が最大で、12月10日までにM6.0以上の地震が8回発生している。活動様式は「前震 - 本震 - 余震」型に近いものであった。

1995年12月14日には羽幌で震度1の地震(M3.5, 第1図B)が発生し、同じ日に熊石付近(第1図C)で有感地震(M3.2, 八雲で震度<sup>1)</sup>)を含む群発地震も発生している。さらに12月24日には北竜で震度2の地震(M3.2, 第1図D)があり、いくつかの地震が続いた。1995年5月23日の地震(M5.7)の余震かもしれないが、余震の減衰傾向からみると明らかに数が多い。1995年10月1日から始まった松前沖の群発地震(第1図E)については別に報告する<sup>1)</sup>が、活動は衰えながらも4月まで続いている。3月5日には駒が岳が54年ぶりで小噴火をした。1919年に松前群発地震があった時にも駒が岳が小噴火している<sup>2)</sup>。これらのことは地殻活動がまだ活発であることを示すものと言えよう。

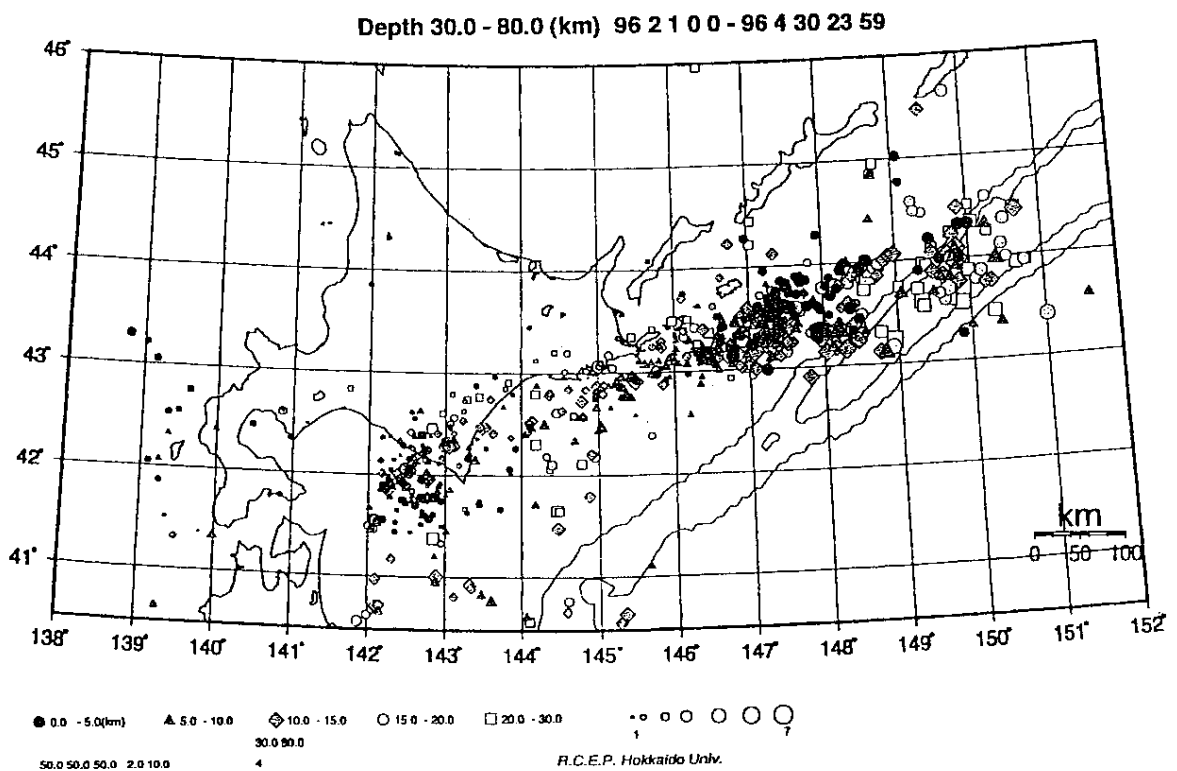
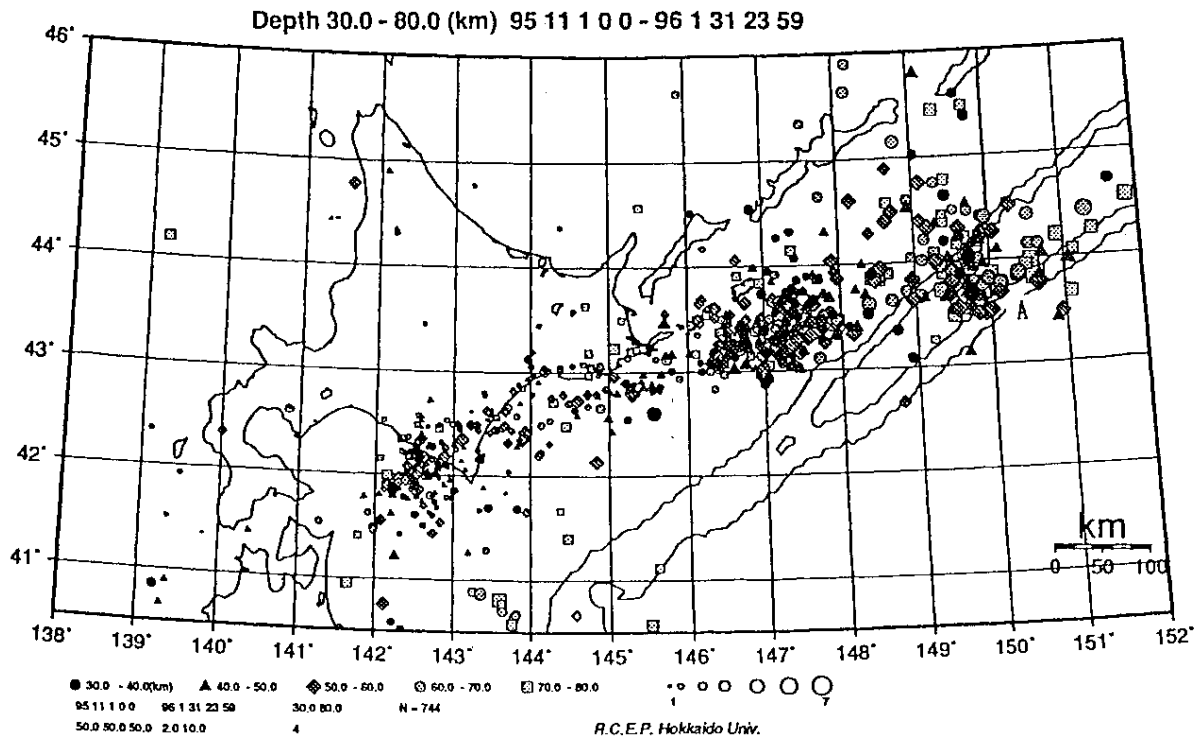
北海道東部弟子屈地域で、仁多(NIT, 96年1月22日)と屈斜路(KUT, 96年3月7日)に観測点を増設し観測体制を強化した。第5図に観測点と地震の震央分布, 時空間分布を示す。第6図にNBTで観測された近い地震の日別地震回数を示す。1994年北海道東方沖地震(M8.1)をはさんで1994年7月から1995年3月頃まで地震活動が活発であったが、その後は静穏に経過していた<sup>3)</sup>。しかし、1995年11月頃からやや活発化する傾向が見られるので今後の活動の推移に注目したい。

### 参 考 文 献

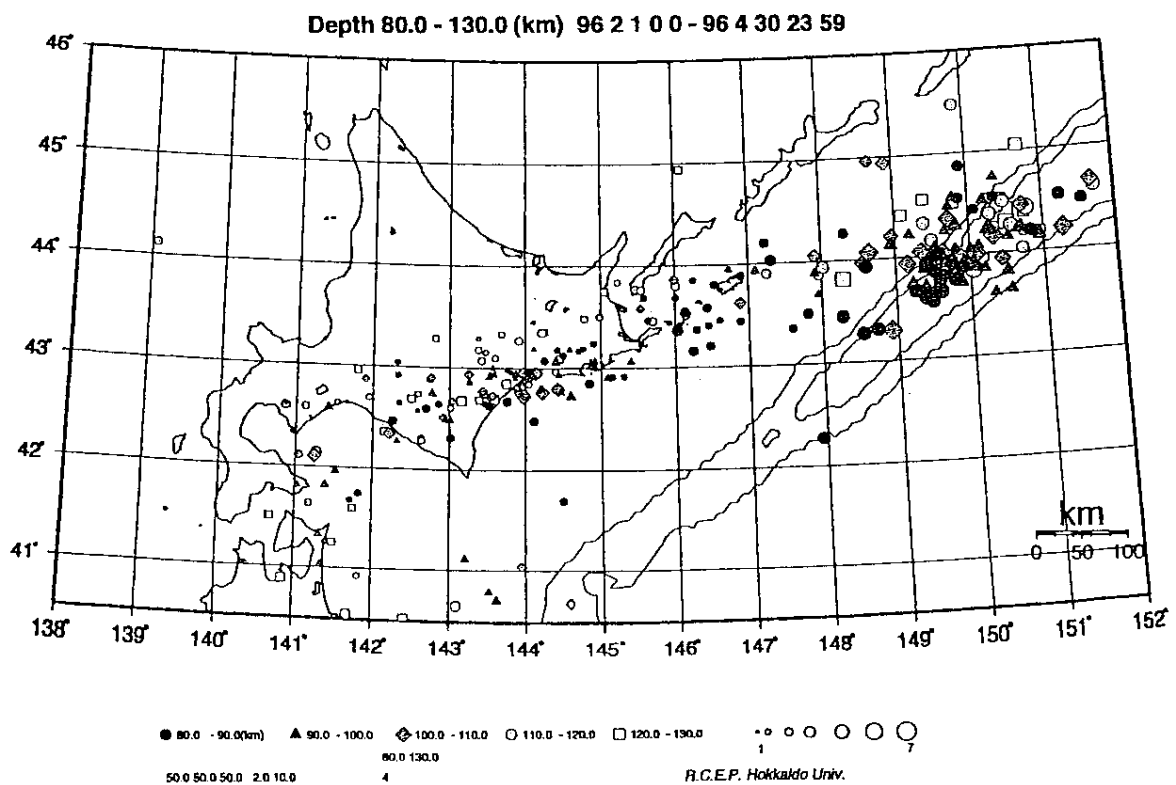
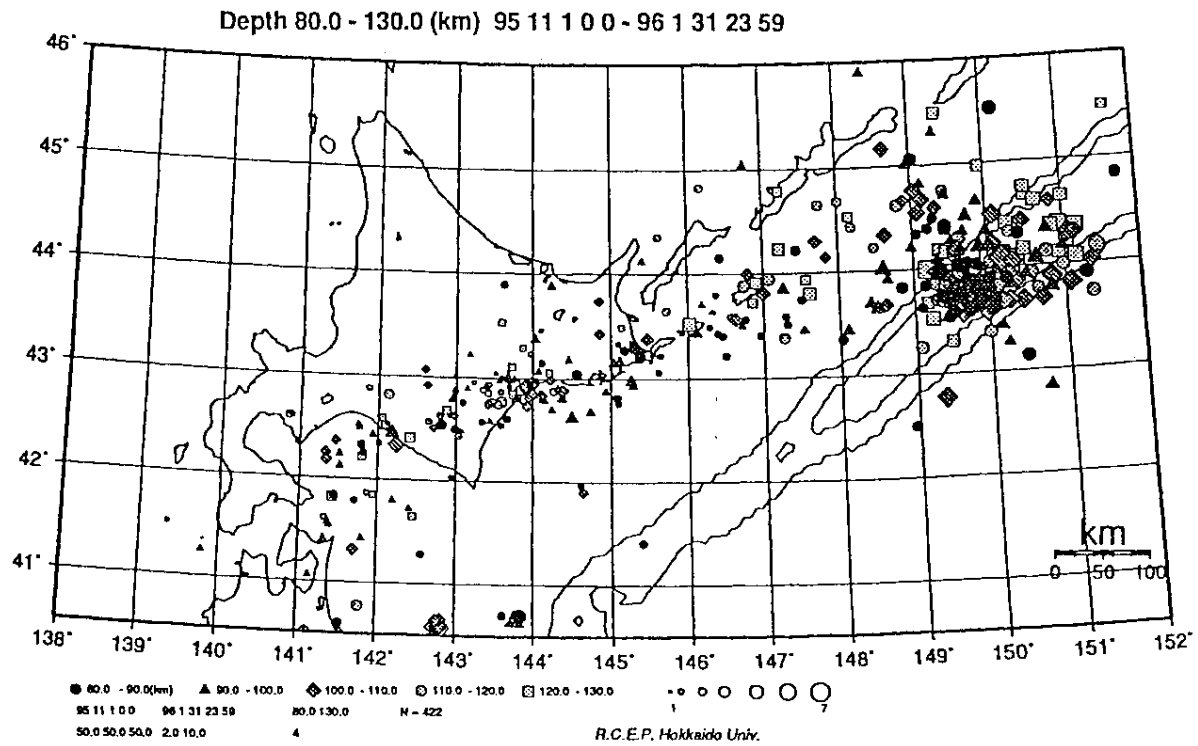
- 1) 北海道大学理学部: 連絡会報, 56 (1996).
- 2) 本谷義信: 北海道南西部の群発地震活動, 地震, 34 (1981), 105-121.
- 3) 本谷義信・一柳昌義: 北海道東部弟子屈地域, アトサヌプリ周辺の地震活動(1926-1995), 北海道大学地球物理研究報告, 59 (1996), 211-220.



第1図 北海道とその周辺の深さ  $h \leq 30\text{km}$  の地震の震央分布  
 上：1995年10月-1996年1月，下：1996年2月-4月 地震活動B-Eは本文参照  
 Fig.1 Epicenter distribution of earthquakes ( $h \leq 30\text{km}$ ) in and around Hokkaido.  
 Upper : November, 1995-January 1996, Lower : February-April, 1996.



第2図 北海道とその周辺の  $30 < h \leq 80$  km の地震の震央分布  
 上：1995年10月-1996年1月，下：1996年2月-4月 地震活動Aは本文参照  
 Fig.2 Epicenter distribution of earthquakes ( $30 < h \leq 80$  km) in and around Hokkaido.  
 Upper : November,1995-January 1996, Lower : February-April,1996.

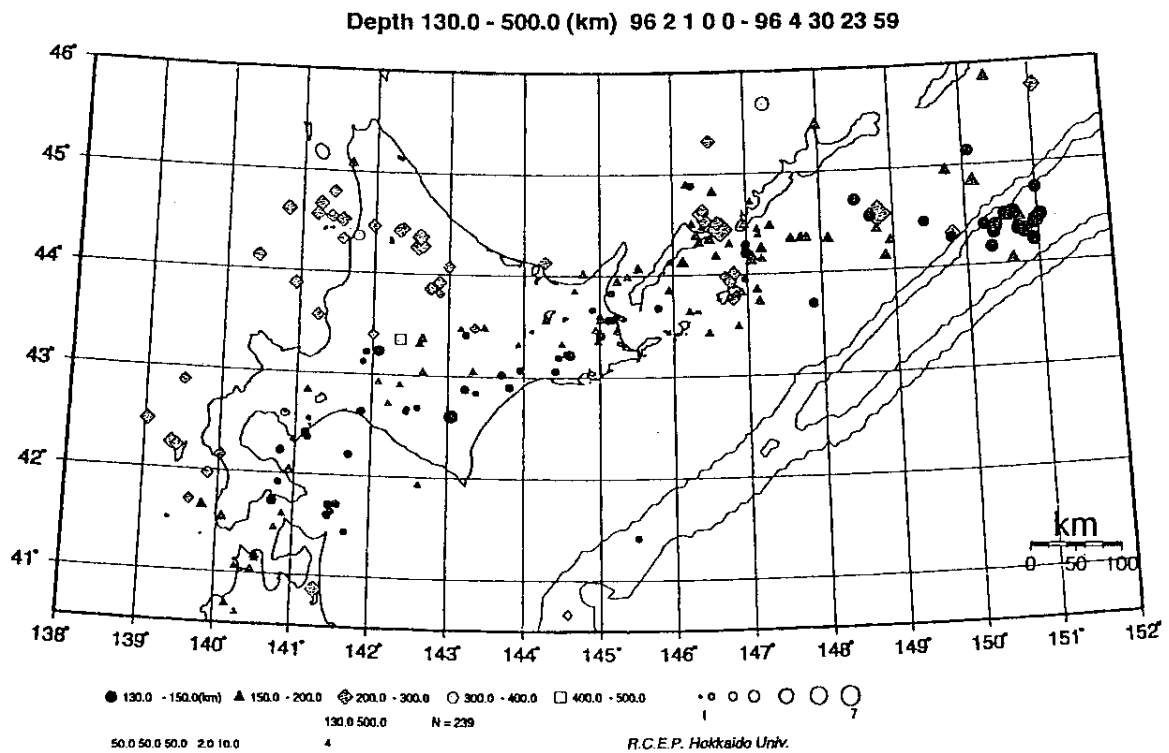
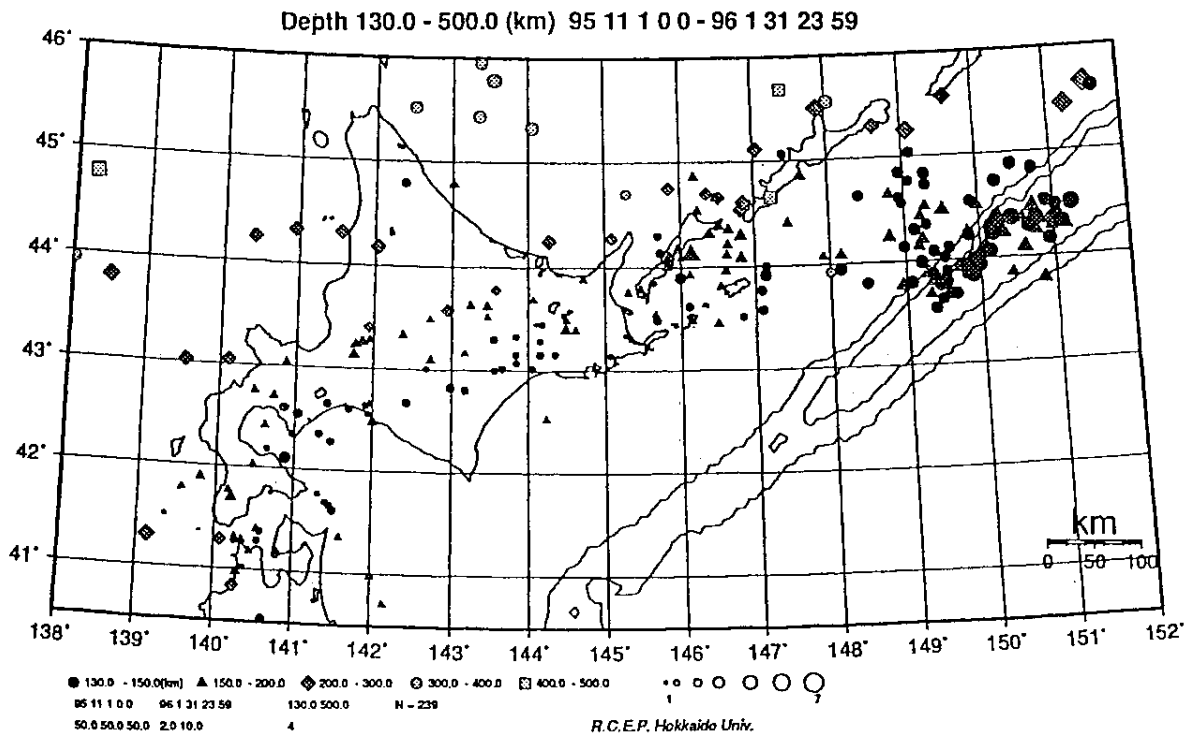


第3図 北海道とその周辺の  $80 < h \leq 130$  km の地震の震央分布

上 : 1995 年 10 月 - 1996 年 1 月, 下 : 1996 年 2 月 - 4 月

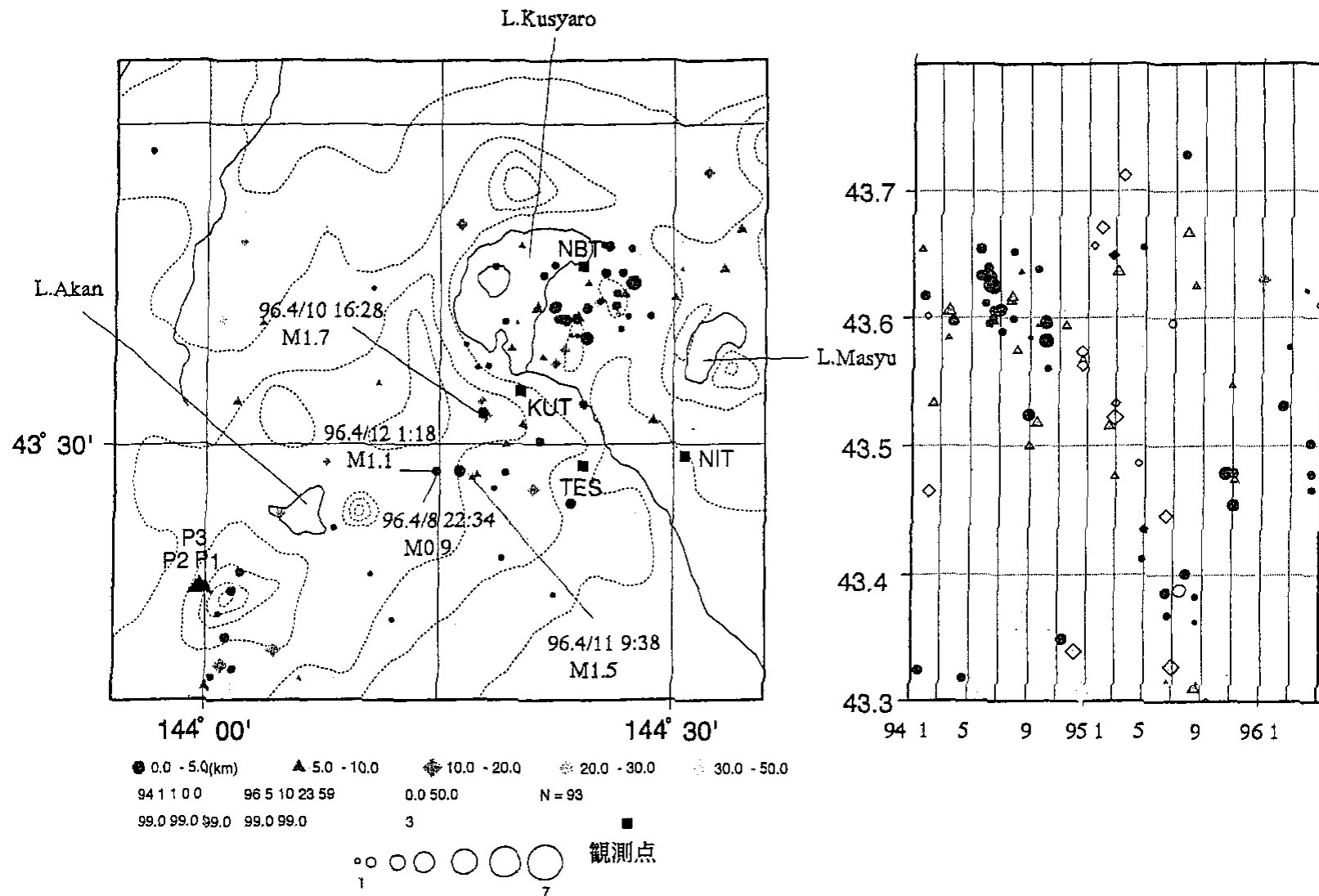
Fig.3 Epicenter distribution of earthquakes ( $80 < h \leq 130$  km) in and around Hokkaido.

Upper : November, 1995 - January 1996, Lower : February - April, 1996.



第4図 北海道とその周辺の  $130 < h \leq 500$  km の地震の震央分布  
 上 : 1995年10月-1996年1月, 下 : 1996年2月-4月

Fig.4 Epicenter distribution of earthquakes ( $130 < h \leq 500$  km) in and around Hokkaido.  
 Upper : November, 1995-January 1996, Lower : February-April, 1996.

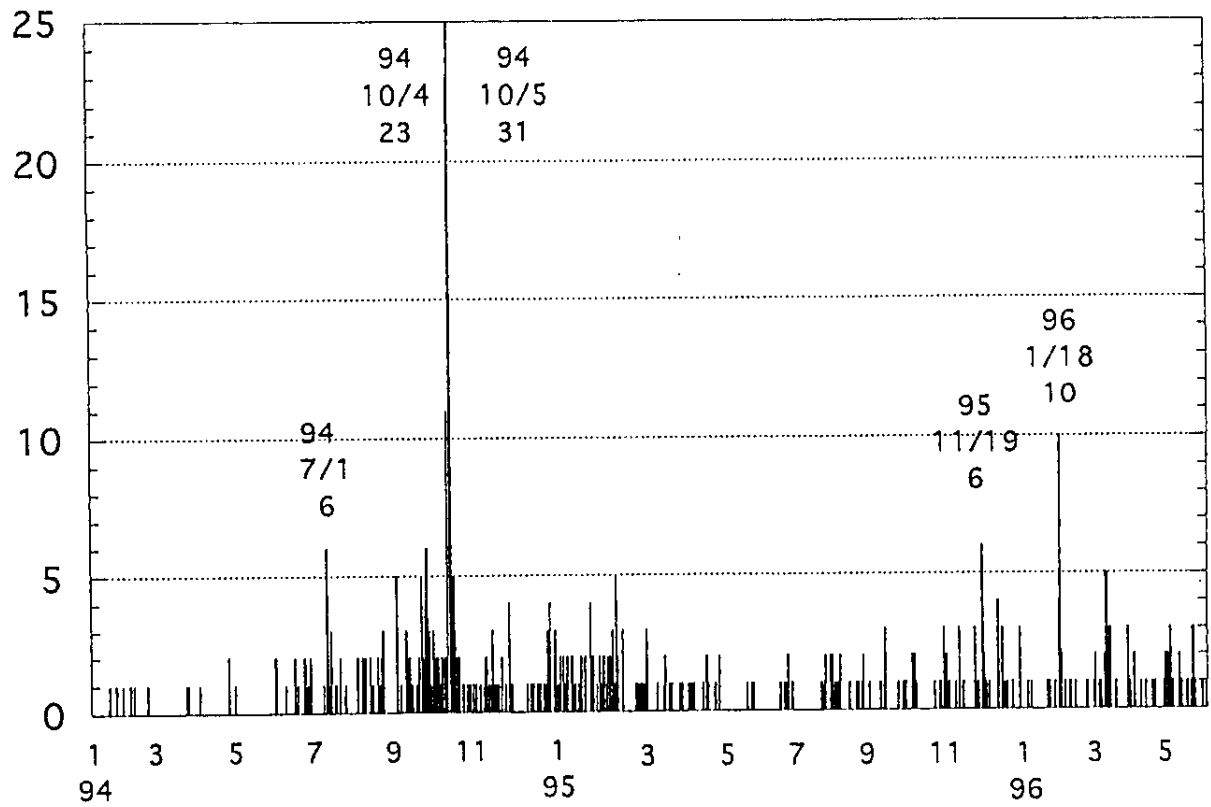


第5図 北海道東部弟子屈地域の浅発地震活動 左：観測点と震央分布，右：左の図の地震時空間分布

Fig.5 (Left) Distribution of seismic station (quadrangle) and epicenters of shallow earthquakes in Teshikaga region, eastern part of Hokkaido.

(Reft) Space-time distribution of earthquakes in the left figure.

# NBT daily number (94 1/1 - 96 5/12)



第6図 NBTで観測された近い地震の日別回数 (NBTの位置は第5図)

Fig.6 Daily number of near earthquakes observed at NBT station. For NBT, see Figure 5.